

春日市  
地域活動  
指導員だより

No.119

2022.2月号

# らいん

地域の未来へつなぐ活動情報紙

みんなで春をつくらう

## 春を祝う。50<sup>TH</sup>

KASUGA CITY 50TH ANNIVERSARY  
令和4年4月1日 春日市創50周年

発行：春日市教育委員会  
地域教育課 とも共育担当

TEL 092-558-1270

FAX 092-584-1153

地域で子どもを育てる活動情報をお寄せください（イベント予告可）。  
地域活動指導員が取材に伺います。

## ■特集 コロナ禍における活動者の想い ～子どもたちの笑顔のために想いをつなぐ～

新型コロナウイルス感染症の影響で、様々な制限がある中、  
「子どもたちに笑顔を」「子どもたちのために今、できる事を！」と、  
地域・学校・家庭の大人たちが協力し、様々な工夫をして活動を進めています。  
今回は、子どもを共に育てる“共育”に関わる活動者の来年度への想いを紹介します。



▲春日南小学校区アンビシャス広場 竹内さん



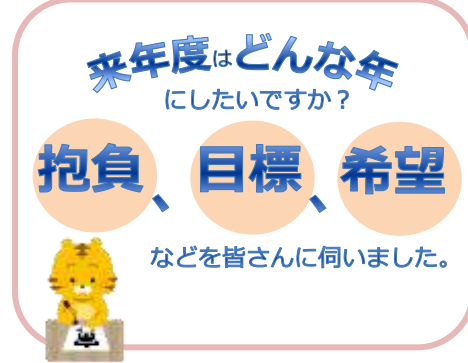
▲春日西小学校アンビシャス広場 中村さん



▲小倉地区自治会育成部長 丸林さん



▲惣利地区自治会長 矢越さん



▲すぐっ子アンビシャス広場 松村さん



▲春日東小学校「東っ子」アンビシャス広場 廣畑さん



▲天神山小学校校区コミュニティアンビシャス広場 松本さん(左)、松永さん(右)



▲上白水アンビシャス広場 奥さん

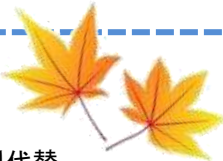
地域の輪(和)、人と人の輪(和)をつなぐという意味を込めて名づけた「地域活動指導員だより“らいん”」。市内各地区の活動を地域活動指導員が取材し、発信します。

市ウェブサイト“らいん”掲載ページ →



## 自治会の活動

### 春日公園地区 秋のお楽しみ会



11月6日(土)、天田公園にて春日公園地区自治会の夏祭り代替行事「秋のお楽しみ会」が開催され、約300人が参加しました。会場には遊びのブース(輪投げ・ダーツ・ビー玉ころがし・ストラックアウト)が設けられました。「ストラックアウト」は春日野中学校の生徒(部伍長6名)が企画、運営を担当して盛り上がりを見せていました。



▲春日野中学校部伍長が担当したストラックアウトのゲームブース



▲お楽しみ会の受付の様子

コロナ禍であることから、毎年11月に春日野小学校体育館で行っていたニュースポーツ大会の形を変え、屋外でお楽しみ会と合わせてウォークラリーを実施しました。地域にちなんだクイズを10箇所を設置するなど、大人も子どもたちも一緒に楽しんでもらえるよう工夫しました。



▲春日公園地区自治会長 中村さん(右)  
春日公園地区自治会事業部長 白糸さん(左)

### 上白水地区 しめ縄作り



11月27日(土)、上白水の子どもたちが、しめ縄作りを体験しました。指導にあたったのは、自治会やシニアクラブの皆さんです。束ねたわらを水で濡らして叩き、柔らかくなったら縄状に編んでいきます。初めて体験する子どもがほとんどで、わらを編む作業に苦戦していましたが、地域の名人さんに教えてもらいながら、立派な「しめ縄」を完成させました。



▲しめ縄を作っている様子



▲立派なしめ縄が完成しました！

上白水地区の子どもたちへ。

これからの地域を支えるのは皆さんです。これからも色々な行事を行いますので、地域のよさを学ぶために、楽しみながら参加してください。



▲上白水地区自治会長 金堂さん

### 天神山地区 家族ふれあい秋祭り

11月7日(日)、延期となっていた夏祭りを秋祭りとして実施しました。天神山小学校を広く使用し、グラウンドでファミリーウォーク、多目的ホールで抽選会、体育館で二部制のシアター、体育館横の駐車場でお楽しみ子ども縁日を開催。祭りには延べ1200人以上が参加し、とても賑わいました。小学生子ども役員、中学生ボランティアが受付や司会、ミニ縁日で活躍。天友会の方々が設営・運営を支えていました。久しぶりに地域の方々が触れ合い、笑顔があふれていました。



コロナ禍ではありますが、できることをできる形で、できる方法で工夫しながら実施しています。秋祭りでは、中学生に企画から関わってもらおう予定でしたが、コロナの影響で実現できず残念でした。来年度の活躍を楽しみにしています。



▲ミニ縁日の様子



▲ウォークラリーの受付をしている春日南中学校生徒ボランティア



▲天神山地区自治会長 藤井さん

## PTAの活動

### 春日野小学校 わくわくゲームフェスタ



▼春日野小学校PTA本部のみなさん

11月16日・17日の2日間に分散して行われました。このフェスタは「春日野まつり」の代替イベント。10月1日の緊急事態宣言措置解除直後に企画されました。「子どもたちの笑顔のために」と学校の協力のもと開催され、体育館全体を使って6種類のゲームブースと工作コーナーが設けられました。細部にまで心のこもった会場作りから、子どもたちへの想いが伝わってきました。



▲ペットボトルボウリングをしている様子



「子どもたちの喜ぶ姿が見たい」という気持ちから、コロナ禍でも最後まで諦めずに実施しました。学校の協力があってこそ実現できたこと。手の込んだゲームブースはみんなの子どもたちへの気持ちの表れです。(PTA会長 白水さん)

### 春日西小学校 西っ子お楽しみ会

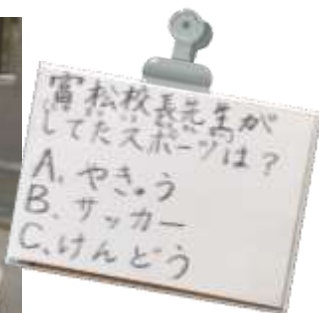


▼仮装したPTAスタッフのみなさん

10月30日(土)、春日西小学校の「西っ子お楽しみ会」が開催され、クイズに答えながら校内を回るスタンプラリーが行われました。各ポイントで子どもたちを待ち受けるのは、ハロウィンにちなんで仮装したPTAのスタッフのみなさんです。様々なキャラクターの出現に子どもたちは大興奮！校長先生も仮装して登場し、会場は大いに盛り上がりました。



▲校内でのスタンプラリーの様子



様々なイベントが中止になる中、子どもたちのために何ができるのか、役員、おやじの会、地域コーディネーター、みんなで考えました。学校の理解と、たくさんの方の協力のおかげで今回のイベントを実施することができました。子どもたちの笑顔を見ることができたことが何より嬉しかったです。(PTA会長 作本さん)

### 日の出小学校 キッズアドベンチャー



▼仮装したPTA本部のみなさん

10月30日(土)、日の出小学校にて、サンフェスタ・バザーの代替行事が開催されました。コロナ対策のため、二部制にて実施されました。各教室での、スライム作りと3つのゲームブースエリアを設置。感染対策のため時間を区切り、各学年でコースを決めて楽しみました。2階サンホールで行われたうちわを使用した「パタパタ風船バトルゲーム」は大いに盛り上がりました。



▲教室でのスライム作りの様子



コロナ禍でもPTAは一生懸命活動しています。子どもたちのために勇気をもってコロナを乗り越え実施しました。コロナ禍で気づけたことを前向きにとらえ、チャレンジ精神でPTAを盛り上げていきたいです。(PTA会長 平松さん)

▲うちわを使った「パタパタ風船バトルゲーム」の様子

# アンビシャス広場・子ども会の活動

## すぐっ子アンビシャス広場

## 社会科見学

10月12日(火)、すぐっ子アンビシャス広場の4年生が社会科見学に行きました。訪れたのは、福岡市民防災センターと福岡市博物館。防災センターでは、火事や地震の体験コーナーをまわり、災害への備え方と対処法を学びました。博物館では、福岡の歴史を学び、「漢倭奴国王」の金印を見学。金印に、自分たちの住む地域にゆかりのある「奴国」の文字が刻まれていることに、とても興味を持ったようでした。



▲バーチャル消火体験



▲すぐっ子アンビシャス広場  
コーディネーター 上村さん

須玖小学校の子どもたちには、実際に見て、感じる、生きた体験をたくさんしてほしいと思っています。このようなイベントは自分一人ではできません。学校の理解と、自治会をはじめ一緒に活動してくれる仲間に心から感謝しています。

## 紅葉ヶ丘

## 和紙ランタン作り

11月7日(日)、延期となっていた「和紙ランタン作り」が開催されました。午前と午後の二部制で行い、合計40名の子どもたちが参加しました。机にパーテーションを置き、一人ずつ道具を準備。子どもたちが席を離れず作業ができるよう工夫しました。赤い風船に和紙を貼り、次に、好みの形の色紙を貼って仕上げ、自宅に持ち帰りました。各家庭で一晩乾燥させた後、風船を割って完成です。

あたたかい明かりを家族で楽しめたことと思います。



▲風船に和紙を貼っている様子



▲紅葉ヶ丘子ども会育成会  
育成部長 鶴さん(右)、副部长 川邊さん(左)

例年行っていたバスハイクはコロナ禍で実施できなくなりました。今まで通りにはできませんが、子どもたちに楽しんでもらいたいという思いから、感染対策をしながらできる活動を模索して実施しました。

## 大和町

## クリスマス会

12月25日(土)、大和町公民館にてクリスマス会が実施されました。コロナ感染症防止のため、時間を短縮して開催。子どもたちは、各自準備したプレゼントを持って参加。会場でプレゼントに紐が付けられ、子どもたちは全員で一斉に1本ずつ紐をひき、プレゼント交換を楽しみました。



▲一斉に紐を引いてプレゼント交換



▲大和町地区自治会よりプレゼント

コロナ禍で制限がありますが、少しでもできることを行っていきたくと思っています。行事などをきっかけに家族で公民館へ遊びにきてください。



▲大和町地区自治会長 藤井さん(右)、文化教養部長 台屋さん(左)

## 岡本

## バルーンリリース

12月5日(日)、春日北小学校にて、岡本地区自治会子ども育成会のお楽しみ会が開催され、100個のバルーンがリリースされました。バルーンには子どもたちの夢や希望が書かれたメッセージ付きのポピーの種が付けられました。想いが花咲くことを願っています。



▲一斉にバルーンをリリースした様子



▲岡本地区自治会子ども育成会委員長 赤司さん(下段中央)と役員のみなさん

昨年度実施された、日の出小学校PTA主催のバルーンリリースを参考にしました。コロナ禍で思うように行事を行えない中、できることを考えて実施しました。